**登 園 届 （保護者記入）**

（園名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　施設長 殿

児童氏名

　　　　　　年　　　　　 月　　　　 日生

（病名） （該当疾患に☑をお願いします）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 溶連菌感染症 |
|  | マイコプラズマ肺炎 |
|  | 手足口病 |
|  | 伝染性紅斑（りんご病） |
|  | ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等） |
|  | ヘルパンギーナ |
|  | ＲＳウイルス感染症 |
|  | 帯状疱しん |
|  | 突発性発しん |
|  |  |

（医療機関名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （　　　 年 　　　月　　 日受診）において、病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、

年　　　月　　　日より登園いたします。

年　　　 月　　　 日

保護者名

●保護者の皆さまへ

保育所、幼稚園等は、子どもが集団で共に活動する場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、**登園のめやすを参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします**。

保護者が登園届を記入する感染症の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 感染症名 | 感染しやすい期間 | 登園のめやす |
| 溶連菌感染症 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後１日間 | 抗菌薬内服後24～48時間が経過していること |
| マイコプラズマ肺炎 | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間 | 発熱や激しいが治まっていること |
| 手足口病 | 手足や口腔内に水・が発症した数日間 | 発熱や口腔内の水・の影響がなく、普段の食事がとれること |
| 伝染性紅斑（りんご病） | 発しん出現前の１週間 | 全身状態が良いこと |
| ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等） | 症状のある間と、症状消失後１週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要 | 吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること |
| ヘルパンギーナ | 急性期の数日間（便の中に１か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要） | 発熱や口腔内の水・の影響がなく、普段の食事がとれること |
| ＲＳウイルス感染症 | 呼吸器症状のある間 | 呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと |
| 帯状しん | 水を形成している間 | すべての発しんが皮（かさぶた）化していること |
| 突発性発しん | － | 解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと |

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。